

評価報告概要表

■第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	令和 7年11月19日 (水)

■福祉サービス事業者情報

名 称	廿日市市立梅原保育園	種 別	保育所
代表者氏名	園長 渡辺 泰子	開設年月日	昭和48年7月1日
設置者	廿日市市	定員(利用人数)	106名(96名)
所在地	廿日市市梅原2丁目5-12		
電話番号	0829(54)1558	FAX番号	0829(54)1558
ホームページアドレス	https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/soshiki/35/52304.html		

■総 評

全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

◇特に評価の高い点

- ・保育園組織としての基本方針、組織の運営・管理、保育現場での福祉サービスの実践等、適切な支援、対応が実施されていると判断します。
- ・子どもたちが園庭を走り回り、花を摘み、職員と触れ合うなどしている光景を見遣りながら、職員さんたちと子どもたちの元気な明るい様子がとてもうれしかったです。

◇改善を求められる点(希望です)

- ・時には、福祉サービスを提供する側の保育園と、利用する側の保護者とが、ともにお互いに気兼ねなく、例えば「園の在り方」や、あるいは「人を育てること」などについて、将来を見据えて語り合うことも必要ではないのか、とも思います。その時は、話の内容が実現するかどうかは、また別のこととして。子どもたちの人生はこれからなのです。

■第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

今回の受審により、現在の園の状況を確認でき、多くの気づきや学びがありました。結果を本園の指針として振り返りや目指す姿の共有を行い、改善や向上につなげていきます。また、職員が一番心を尽くしている主体的な保育の姿に共感し認めていただけたことは、なによりの励みとなっております。園の目標である「楽しさいっぱい！！つなぐれ広がれ笑顔の輪！！」を保護者や地域の方にも広げ語り合いながら、子どもたちが今をよりよく、それを未来にもつなげていけるように取り組んでまいります。

評価報告概要表

■評価分野別評価結果(分野別の特記事項)

I 福祉サービスの基本方針と組織	a	6	b	2	c	1	Na	0
<p>園の理念や基本方針、また事業計画の策定等はなされています。可能ならば、機会を求めて、保育現場でのそれらに関するいくつかの具体的な取り組みについて、保護者や地域の方々に紹介するなどして、そうした方々の保育園という組織に対する安心や信頼をより一層高めていただきたい。そうした努力は必ず保育現場に反映し、より一層の福祉サービスの質の向上につながるものと思われます。</p>								

II 組織の運営管理	a	15	b	3	c	0	Na	0
<p>組織の運営管理において、園長はよくその職責を果たされている。「廿日市市立」ということで、民間立とはまた違ったご苦労も、また利点もあるかと思われる。通ってくる子どもたちの伸びやかな成長の基礎作りに、職員各位ともども、組織としての質の高い運営、取り組みを期待します。そして、地域との関係を適切に構築し、地域から孤立せぬよう努力していただきたい。</p>								

III 適切な福祉サービスの実施	a	10	b	8	c	0	Na	0
<p>第三者評価では、よく「文書化」や「マニュアル化」を問います。それらに関する保護者への分かりやすい説明や情報等の提供を心掛けていただければと思います。そうした子どもたち・保護者を尊重する姿勢が、子どもたち・保護者との関係をよりよいに育てることにつながるものと思います。</p>								

IV 良質な個別サービスの実施	a	17	b	3	c	0	Na	0
<p>各年齢ごとの保育、また障害のある子どもさんへの保育の在り方など、子どもたちを預かる仕事は緊張の連続で大変と思われます。保護者の思い、家族の思い、そして子どもたちのこれからの人生に思いを馳せて、どうぞ、そうした方々の期待に沿うよう、十分に専門性を発揮していただきたい。そして、園長をはじめ、職員の皆さん各位が心身ともに健康で、保育に専心努力されますよう期待しております。</p>								

第三者評価結果表

施設名：廿日市市立梅原保育園

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

【 評価項目 】				a	b	c	Na
1 理念・基本方針							
(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。							
1	1	理念、基本方針が明文化され周知が図られている。		○			
(特に評価が高い点)							
(改善が求められる点)							
2 経営状況の把握							
(1) 経営環境の変化等適切に対応している。							
2	1	事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。		○			
3	2	経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。		○			
(特に評価が高い点)							
・本庁と園との連携がよくとられている。							
・廿日市市立保育園として、その地域における保育の課題や問題点について、役員、職員等の組織全体で共有し、課題等の解決、改善に向けて適切に対応している。							
(改善が求められる点)							
3 事業計画の策定							
(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。							
4	1	中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。		○			
5	2	中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。		○			
(2) 事業計画が適切に策定されている。							
6	1	事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。			○		
7	2	事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。		○			
(特に評価が高い点)							
(改善が求められる点)							
・事業計画の周知徹底については、会議及び書類での確認が望ましいと思われる。							

【 評価項目 】				a	b	c	Na
4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組							
(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。							
8	1	保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。			○		
9	2	評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。				○	
(特に評価が高い点)							
(改善が求められる点)							
・職員一人ひとりが課題と捉えていることや、目標達成に向けて取り組みたいこと、また業務の振り返りなどについて、自己分析をする取組が求められる。							

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

1 管理者の責任とリーダーシップ							
(1) 管理者の責任が明確にされている。							
10	1	施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。		○			
11	2	遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。		○			
(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。							
12	1	保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。		○			
13	2	経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。		○			
(特に評価が高い点)							
・園長の示す、経営や業務に関する高い問題意識と、その改善や実効性を高めることへの姿勢。							
・園長は保護者へのお知らせにスマートフォンアプリを活用し、迅速な情報共有が可能な体制作りをしている。							
(改善が求められる点)							

2 福祉人材の確保・養成							
(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。							
14	1	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。		○			
15	2	総合的な人事管理が行われている。		○			
(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。							
16	1	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。			○		

【 評価項目 】				a	b	c	Na
(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。							
17	1	職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。		○			
18	2	職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。		○			
19	3	職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。		○			
(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。							
20	1	実習生等の保育に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。			○		
(特に評価が高い点)							
(改善が求められる点)							
・職員の就業環境の向上に、さらなる配慮をお願いしたい。							
・実習生等への対応については、市内園長会での検討が望ましいと思われる。							

3 運営の透明性の確保							
(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。							
21	1	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。		○			
22	2	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。		○			
(特に評価が高い点)							
・市との取り組みにより、公正かつ透明性の高い適正な経営であることが理解、確認できる。							
(改善が求められる点)							

4 地域との交流、地域貢献							
(1) 地域との関係が適切に確保されている。							
23	1	子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。		○			
24	2	ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。		○			
(2) 関係機関との連携が確保されている。							
25	1	保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。		○			

【 評価項目 】				a	b	c	Na
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。							
26	1	地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。		○			
27	2	地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。			○		
(特に評価が高い点)							
(改善が求められる点) ・地域の福祉ニーズの把握に、更なる積極性が欲しい。地域への福祉貢献について、より自覚と関心を持ち、地域の福祉向上に取り組んでいただくよう期待したい。							

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

1 利用者本位の福祉サービス							
(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。							
28	1	子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。		○			
29	2	子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。		○			
(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。							
30	1	利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。			○		
31	2	保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。			○		
32	3	保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。			○		
(3) 利用者満足の向上に努めている。							
33	1	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。			○		
(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。							
34	1	苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。		○			
35	2	保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。		○			
36	3	保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。			○		
(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。							
37	1	安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。			○		

【 評価項目 】			a	b	c	Na
38	2	感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	○			
39	3	災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	○			
(特に評価が高い点)						
(改善が求められる点) ・保護者や地域に向けた、園事業への理解や協力を得るための組織的な体制整備がやや不十分と思われる。 ・安全対策の充実を図るとともに、マニュアルの活用方法等の改善など、より安心・安全な保育環境の整備を進めることを期待したい。						

2 福祉サービスの質の確保						
(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。						
40	1	保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	○			
41	2	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	○			
(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。						
42	1	アセスメントにもとづく指導計画を適切に作成している。	○			
43	2	定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	○			
(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。						
44	1	子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。		○		
45	2	子どもに関する記録の管理体制が確立している。		○		
(特に評価が高い点)						
(改善が求められる点) ・文書管理規定等のマニュアルの整備を最新化していくことが望ましい。						

IV 良質な個別サービスの実施(保育所)

【 評価項目 】				a	b	c	Na
A-1 保育内容							
(1) 全体的な計画の編成							
1	1	保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じた全体的な計画を作成している。	○				
(特に評価が高い点)							
(改善が求められる点)							

(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開							
2	1	生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	○				
3	2	一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	○				
4	3	子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	○				
5	4	子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	○				
6	5	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○				
7	6	3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○				
8	7	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○				
9	8	障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○				
10	9	それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。		○			

【 評価項目 】				a	b	c	Na
11	10	小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	○				
<p>(特に評価が高い点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事やトイレなどにおいて成長に合わせた援助がされており、さらにイラストや写真等を活用して、子どもが視覚から情報を得ることができるよう配慮していることが分かる。また、興味を伸ばすために、子どものやってみたいという気持ちに寄り添う対応ができています。 ・子どもの安心感と主体性を育み、年齢に応じた保育が実践され、小学校との連携もよくなされている。 <p>(改善が求められる点)</p>							

(3) 健康管理							
12	1	子どもの健康管理を適切に行っている。	○				
13	2	健康診断・歯科検診の結果を保育に反映している。		○			
14	3	アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	○				
<p>(特に評価が高い点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園は日々の健康管理と予防対策を徹底し、子どもたちが安心できる環境である。 <p>(改善が求められる点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの健康管理について、より強い関心と取り組みの姿勢を示されたい。 ・保護者への過不足のない報告、連絡をお願いする。 							

(4) 食事							
15	1	食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	○				
16	2	子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	○				
<p>(特に評価が高い点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園における食育は、子どもたちが楽しみながら健康な体と心を育む取り組みで、季節感のある献立や行事食を積極的に取り入れ、食を通じた文化の学びを大切にしている。 <p>(改善が求められる点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直接支援に携わる保育士だけでなく、調理員、栄養士等が子どもたちの食事場面を確認したり、話を聞いたり、一緒に遊ぶなどして、親しく触れ合うことが大事と思われる。 							

【 評価項目 】				a	b	c	Na
A-2 子育て支援							
(1) 家庭との緊密な連携							
17	1	子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。		○			
(特に評価が高い点)							
(改善が求められる点)							

(2) 保護者等の支援							
18	1	保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。		○			
19	2	家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。			○		
(特に評価が高い点)							
(改善が求められる点) ・虐待防止の取り組みとして、職員向けマニュアルを作成し、具体的なチェックリストや指針を示し、職員研修で虐待防止や性に関する研修を充実させることが期待される。							

A-3 保育の質の向上							
(1) 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)							
20	1	保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。		○			
(特に評価が高い点) ・職員全員が主体的に保育の実践を振り返り、質の向上に繋げていく園の取り組みはたいへん優れており、このことは、職員間のチームワーク向上にも繋がっている。							
(改善が求められる点)							